

日本政府に核兵器禁止条約の 批准を求める岩手県民の会 ニュース

第15号/2024・10・17

発行：核禁条約批准を求める岩手の会

事務局：岩手県生活協同組合連合会

☎019-684-2225

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

岩手の署名数(9月末現在) **56,181** 筆

「核兵器禁止条約」に署名した国 93か国・批准した国 70か国

9/29岩手の会3周年集會に90名参加



三田健二郎会長が「私たちの運動を大きく盛り上げ、政府に条約批准を求めている」と挨拶後、達増知事ほか県内首長からのメッセージが紹介されました。

ピースボート国際コーディネーターの渡辺里香氏が、「核兵器のない世界に向け、私たち市民が果たす役割」と題し、記念スピーチを行いました。その後、高校生平和大使や青年を交えトークセッションを実施。各自の活動を発表し、核兵器廃絶への役割等を述べあいました。

参加者からは、「被核禁条約成立には被爆者のみなさんを先頭にした市民運動があったことを確信」「若者からパワーをもらった」等の感想が出されました。

見逃し配信 <https://youtube.com/live/SuZIFGHRMOM>



《日本被団協がノーベル平和賞を受賞！》

被爆者のみなさんの被爆体験の継承する活動、日本国内また国連や世界各地での地道な活動にあらためて心からの敬意を表します。来年の被爆・戦後80年に向けて、ともに平和について考え、被爆・戦争体験を継承し、平和活動を広げる取り組みをさらに進めていきましょう。



「感慨もひとしお。命あるうちに核廃絶の道筋が実行されることをこの目で見届けたい」と話す、岩手県被団協三田会長(右)と下村副会長⇒

◇この受賞を契機に、さらに署名運動を広げましょう！

核禁条約岩手の会街頭宣伝署名に、ご参加ください！

11月2日(土) 11時30分~12時 ※雨天中止
クロステラス盛岡 入口前



《日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会幹事団体》

岩手県原爆被害者団体協議会 / 平和環境岩手県センター / 原水爆禁止岩手県協議会

岩手県生活協同組合連合会 電話：019-684-2225 FAX：019-684-2227